



# なごみ つうしん

2014年  
No.9

二〇一四年度

なごみ新年会



↑ 三味線演奏



↑ 尺八の説明中

一月十九日(日)にパークサイドなごみで新年会を行いました。あの有名なヒゲダンスの音楽に合わせて、職員による前座を皆さんに楽しんで頂きます！新年会と言えばこれ「マシユマロキヤツチ」です。なかなか口に入れるのは難しく、しばらく何度も職員がチャレンジしていると見事ホールインし、おお！と皆さんの驚きの声が聞けました。それから遠心力を利用してそれぞれわさせてくれた「バケツ回し」に、理学療法士による「車椅子パフォーマンス」。車椅子に乗り、足元を浮かした状態でタイヤだけで車椅子を巧みに操り皆さんを魅了していました。その後は、緊張の「クロス引き」に挑戦！ピラミッド型に重ねられたコップ(粘度の強い水入り)を倒さずにクロスを引くのは至難の業で、最初は手こずっていましたが、最後の二人同時に引く際には見事大成功！無事、前座を終え、そしてここからお待ちかねのメイン、「和楽器演奏」です。

三味線や尺八、迫力ある和太鼓に、講師の方の歌声も合わせて皆さんがよく知っている「川の流れるように」等の曲の数々を演奏して頂きました。演奏中は皆さん手拍子をしながら歌をうたい、その途中には2本の笛の聴き比べや楽器の歴史の話、楽器に関わるちよっとしたクイズなど、とても楽しんでおられました。皆さんと一緒に楽しく新年を迎えることができました。新年早々幸先が良いイベントになりました。

→ クロス引き



車椅子  
パフォーマンス

## ▼褥瘡「じよくそう」について

褥瘡とは、「床ずれ」とも呼ばれ、寝具や車イスなどと接触する部分の皮膚が圧迫され続けることで皮膚の血流が悪くなり、皮膚やその下にある組織が壊死してしまった状態のことを言います。その褥瘡が発生してしまうのには様々な要因が関与しており、それは局所的・全身的・社会的の3つがあります。

◆局所的↓自分で姿勢が保持できず、上体を起こすときなどに体がすり落ちて皮膚組織のずれや摩擦が生じ皮膚が弱くなっている・皮膚が汚染された状態が続く・皮膚が乾燥または湿っている

◆全身的↓食事を十分にとれない状態が続き栄養状態が悪い・特病(糖尿病、骨粗鬆症、心不全など)がある・痩せていて皮膚脂肪が減少し骨が出ている・抗がん剤、ステロイド剤(内服、注射)などの薬剤を使用している

◆社会的↓介護力(マンパワー)の不足、サービス、制度などの情報の不足

このような要因が挙げられますが、何にせよ褥瘡は予防するのにこしたことはありません。予防対策として、除圧・スキンケア・栄養の偏りを調整することが重要となっていていきます。これらを実行に移し、入所者様にとってより良い施設であるよう努めていきます。

介護老人保健施設  
パークサイド  
**なごみ**  
医療法人河和会

大阪市東住吉区公園南矢田3-19-12  
tel 06-6606-2211  
http://psnagomi.com